



# CANOX

第94期 株主通信

2021年4月1日 ▶ 2022年3月31日

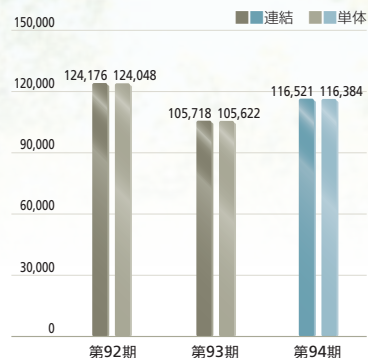
株式会社 カノクス

証券コード：8076

# 決算ハイライト

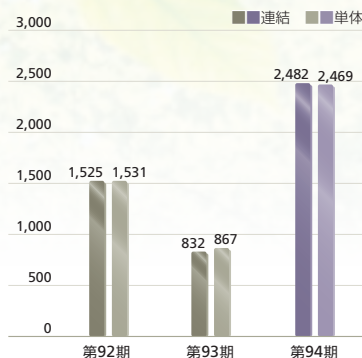
## 売上高

(単位：百万円)



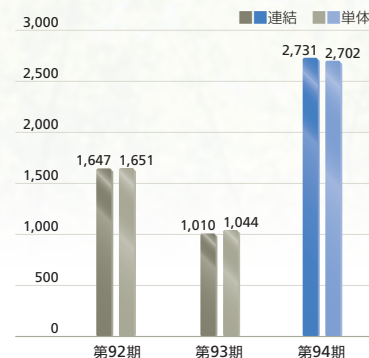
## 営業利益

(単位：百万円)



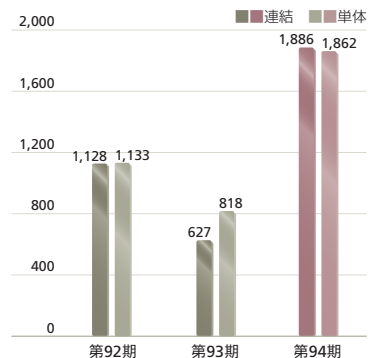
## 経常利益

(単位：百万円)



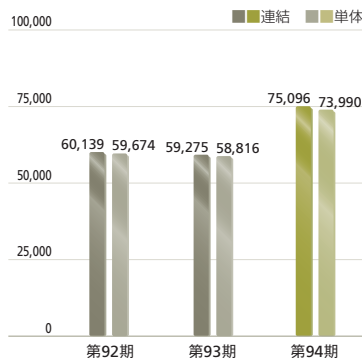
## 親会社株主に帰属する当期純利益 (連結) 当期純利益 (単体)

(単位：百万円)



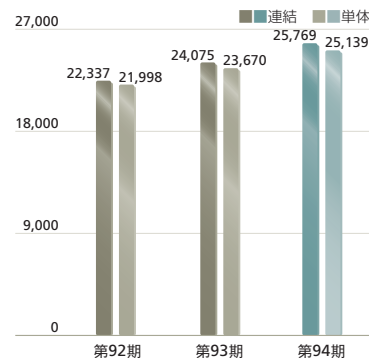
## 総資産

(単位：百万円)



## 純資産

(単位：百万円)



## Contents

- ▶ 決算ハイライト ..... 01
- ▶ 株主の皆様へ ..... 02
- ▶ 主な取扱品目 ..... 03
- ▶ 連結財務諸表 ..... 05
- ▶ 個別財務諸表 ..... 07
- ▶ カノークスグループ ..... 08
- ▶ 会社概要 ..... 09
- ▶ 株式の状況 ..... 10



株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
当社は第94期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）  
が終了しましたので、一言ご挨拶申し上げます。

2022年6月

代表取締役社長 高木 清秀

## 第95期（2022年度）見通しについて

今期から当社は「カノークス第二の創業～持続的成長に向けて再起動」をテーマとする第10次中期経営計画をスタートしました。先の第9次中計「新たな成長に向けた事業基盤構築の総力戦」では自前の加工機能の強化、企業インフラの整備、社員が自走して取り組む働き方改革に精力的に取り組み、子会社と一体となったグループ経営力を底上げすることが出来ました。

変異を繰り返すコロナ感染症に加え、ロシアのウクライナ侵攻により大戦後の国際秩序が瓦解し、資源の高騰、インフレの加速、慢性的な半導体不足などグローバル経済の成長は危機的な状況にあります。一方でカーボンニュートラルに向けた産業構造の変革スピードは益々加速し、当社の主力産業である自動車もEVシフトに向けた機構変化が顕在化してまいります。

このような環境のもと、第9次中計で量産化を果たした子会社をエンジンとし、お客様の事業変革に変わらぬ信頼と新たな機能で貢献してまいります。

今期の当社グループの業績予想は、売上高1,517億円、営業利益49億円、経常利益19億円、親会社株主に帰属する当期純利益12.6億円としております。配当金につきましては、配当性向50%をベンチマークとし、現時点では年間配当金1株あたり70円を予定しています。

## 将来に向けた活動について

当社グループは「地域社会と地域産業の持続的成長に信頼のサプライチェーンで貢献する」を社会的存在意義（パーパス）と定義しました。国際秩序は大きな岐路に立っており、グローバル経済は至る所で目詰まりを起こしている時だけに、お客様の日々の生産活動を底支えする信頼のサプライチェーンの使命は一層増しています。

地域社会と共に持続的な成長に資する企業としての責任を改めて認識し、SDGs・ESGの取組みを新たに組成した推進チームと経営が一体となってレベルアップし、実効性のある取り組みを実践してまいります。

主力市場である自動車のEVシフトへの対応も当社グループの大きな挑戦です。部品構成の変化に対応すべくマルチマテリアル化も視野に入れた仕入強化を図り、第9次中計で基盤固めが出来た事業会社の対応力強化に向けた投資も継続してまいります。

変化が激しい事業環境が故に、全てのステークホルダーへの事業活動の適時開示、IR活動をこれまで以上に強化してまいります。強固で安定した収益力と、持続可能で地域社会に貢献する企業の双方を両立させていくことを経営の念頭において取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

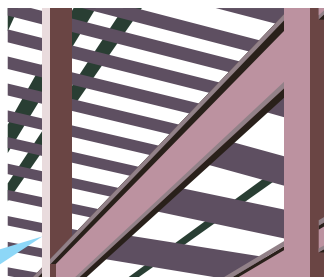
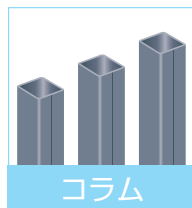
## ▶ 主な取扱品目

品 種 別 売 上

### 鋼 管 224億14百万円 19.2 %

一般的には、建築資材や機械部品に用いられるものや、ガスや水を通すパイプなど多種多様な用途に用いられるものがあります。

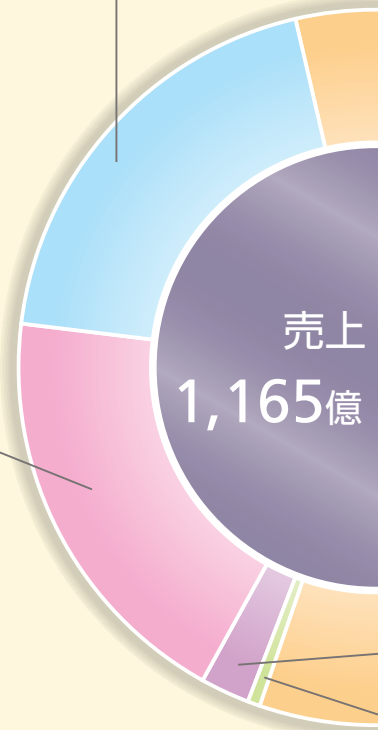
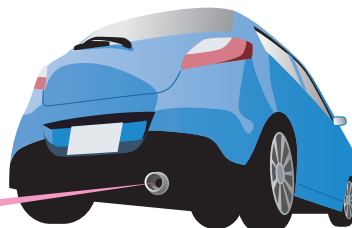
当社でも、様々な製品の材料として切断等の加工を施し販売しており、主なものには、自動車の座席シートまわりの部品や、建物の骨格として使用される角型鋼管(コラム)等の材料があります。



### ステンレス等 219億89百万円 18.9 %

ステンレス鋼は錆を防ぐためのめっきや塗装をしなくても済み、耐食性に優れています。屋外や湿気のある場所での使用、例えば構造物や鉄道車両の外観、自動車部品などの様々な分野に用いられております。

当社では主に自動車の排気系部品に使われる材料などを扱っており、主力商品のひとつとなっております。



## 高構成比

高  
21百万円

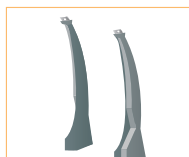
鋼板	688億97百万円	59.1%
----	-----------	-------

自動車・船舶・鉄道車両・建築物・海洋構造物の部材など非常に幅広い分野で使用されている材料です。

当社では主に自動車部品や鉄製シャッターなどに使用される薄板を中心に、鉄鋼メーカーより購入した材料をお客さまからご要望頂いた寸法に加工を施し販売しております。



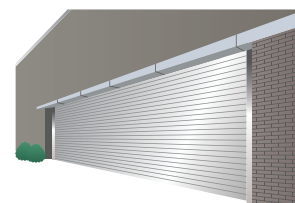
フロントピラー



センターピラー



ドアビーム



シャッター

条鋼	25億99百万円	2.2%
----	----------	------

建築用の構造材などに使用される型鋼や、コンクリートの補強用などに使用される棒鋼、土砂崩れを抑えるために使用される鋼矢板など、主に土木・建築用途に使用されている材料です。

その他	6億19百万円	0.6%
-----	---------	------

## ▶ 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

単位：百万円

科目	当期 2022年3月31日	前期 2021年3月31日
<b>1 資産の部</b>		
流動資産	61,650	46,325
固定資産	13,413	12,943
有形固定資産	6,628	6,729
無形固定資産	40	45
投資その他の資産	6,744	6,169
繰延資産	32	6
資産合計	75,096	59,275
<b>2 負債の部</b>		
流動負債	43,187	26,966
固定負債	6,139	8,233
負債合計	49,327	35,199
<b>3 純資産の部</b>		
株主資本	21,327	20,079
資本金	2,310	2,310
資本剰余金	1,802	1,802
利益剰余金	18,270	17,023
自己株式	△1,056	△1,056
その他の包括利益累計額	4,442	3,995
その他有価証券評価差額金	3,126	2,884
土地再評価差額金	977	977
退職給付に係る調整累計額	338	134
純資産合計	25,769	24,075
負債及び純資産合計	75,096	59,275

### 〇 前期比較

#### ① 資産の部

当期末における流動資産は616億50百万円となり、前期末に比べ153億24百万円増加しました。これは主に売上債権（受取手形及び売掛金、電子記録債権）の増加92億82百万円、商品の増加91億73百万円であります。固定資産は134億13百万円となり、前期末に比べ4億69百万円増加しました。これは主に投資有価証券の時価の上昇等による増加3億5百万円によるものであります。

この結果、総資産は750億96百万円となり、前期末に比べ158億21百万円増加しました。

#### ② 負債の部

当期末における流動負債は431億87百万円となり、前期末に比べ162億21百万円増加しました。また、固定負債は61億39百万円となり、前期末に比べ20億93百万円減少しました。これは主に仕入債務（支払手形及び買掛金、電子記録債務）の増加51億55百万円、短期借入金の増加87億円、長期借入金の減少5億16百万円によるものであります。

この結果、負債は493億27百万円となり、前期末に比べ141億27百万円増加しました。

#### ③ 純資産の部

当期末における純資産は257億69百万円となり、前期末に比べ16億93百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上18億86百万円、配当金の支払6億35百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億41百万円によるものであります。



## 連結損益計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
4 売上高	116,521	105,718
売上原価	109,226	100,355
売上総利益	7,294	5,362
販売費及び一般管理費	4,811	4,530
4 営業利益	2,482	832
営業外収益	403	332
営業外費用	154	154
4 経常利益	2,731	1,010
特別損失	—	26
税金等調整前当期純利益	2,731	983
法人税、住民税及び事業税	890	372
法人税等調整額	△45	△15
当期純利益	1,886	627
4 親会社株主に帰属する当期純利益	1,886	627

## 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
5 営業活動による キャッシュ・フロー	△11,378	4,208
6 投資活動による キャッシュ・フロー	△169	△555
7 財務活動による キャッシュ・フロー	7,494	△3,179
現金及び現金同等物の 増減額	△4,053	472
現金及び現金同等物の 期首残高	6,939	6,467
現金及び現金同等物の 期末残高	2,886	6,939

## 前期比較

## ④ 売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも経済活動の再開が進んだことにより、売上高は1,165億21百万円となりました。また利益面では、鋼材価格の上昇が寄与したことにより、営業利益は24億82百万円（前年同期比198.3%増）、経常利益は27億31百万円（同170.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は18億86百万円（同200.8%増）となりました。

## ⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益27億31百万円の計上や、仕入債務の増加51億55百万円等による資金増加要因よりも、売上債権の増加92億82百万円、棚卸資産の増加89億57百万円等による資金減少要因が上回ったため、113億78百万円の資金減少（前期は42億8百万円の資金増加）となりました。

## ⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出1億99百万円、投資有価証券の売却による収入43百万円等により、1億69百万円の資金減少（前期は5億55百万円の資金減少）となりました。

## ⑦ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金の借入による収入87億円、長期借入金の返済による支出5億16百万円、配当金の支払による支出6億35百万円等により、74億94百万円の資金増加（前期は31億79百万円の資金減少）となりました。

## 貸借対照表

単位：百万円

科目	当期	前期
	2022年3月31日	2021年3月31日
資産の部		
流動資産	61,022	46,030
固定資産	12,935	12,779
有形固定資産	6,177	6,268
無形固定資産	39	44
投資その他の資産	6,718	6,466
繰延資産	32	6
資産合計	73,990	58,816
負債の部		
流動負債	42,931	27,022
固定負債	5,919	8,124
負債合計	48,851	35,146
純資産の部		
株主資本	21,034	19,808
資本金	2,310	2,310
資本剰余金	1,802	1,802
利益剰余金	17,978	16,751
自己株式	△1,056	△1,056
評価・換算差額等	4,104	3,861
その他有価証券評価差額金	3,126	2,884
土地再評価差額金	977	977
純資産合計	25,139	23,670
負債及び純資産合計	73,990	58,816

## 損益計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
売上高	116,384	105,622
売上原価	108,996	100,171
売上総利益	7,387	5,450
販売費及び一般管理費	4,917	4,583
営業利益	2,469	867
営業外収益	474	420
営業外費用	241	242
経常利益	2,702	1,044
特別利益	—	124
特別損失	—	—
税引前当期純利益	2,702	1,169
法人税、住民税及び事業税	884	370
法人税等調整額	△45	△20
当期純利益	1,862	818



# ▶ カノークスグループ

CANOX

★：事業所

●：工場

◆：倉庫

■：グループ

※協力加工工場

(株)スズヤス

五十鈴(株)

(株)メタルワン・スチールサービス

札幌営業所  
札幌市中央区

東北支店  
北上市

(株)カノークス鋼管北上  
北上市



(株)カノークス建材・  
豊田センター  
豊田市



(株)カノークス鋼管関東  
太田市

静岡営業所  
静岡市葵区



北関東営業所  
太田市

市川センター  
市川市

東京支社  
東京都中央区

本社／名古屋本店  
名古屋市西区

※(株)カノークス鋼管東海  
愛知郡東郷町



※2020年5月より稼動

(株)空見スチールサービス  
名古屋市港区

(株)カノークス建材・  
空見センター  
名古屋市港区

金沢営業所  
金沢市

石川技研工業(株)  
白山市

関西支店  
大阪市中央区

九州支店  
福岡市博多区

板付倉庫  
福岡県糟屋郡

(株)カノークス鋼管九州  
中津市



四国センター  
西条市

四国営業所  
西条市

中国営業所  
広島市南区

会社の概況 (2022年3月31日現在)

商号	株式会社カノクス 英訳名：CANOX CORPORATION	従業員数	192名
創業年月日	1897年12月1日	会計監査人	有限責任監査法人トーマツ
設立年月日	1948年1月29日	主要な事業内容	鉄鋼及び鉄鋼関連商品の販売
資本金	23億1千万円		

役員 (2022年6月24日現在)

代表取締役社長	高木清秀	常勤監査役	亀田善也	常務執行役員※	小西伸雄
取締役	小西伸雄	監査役	荒井太郎	執行役員※	藤本善久
取締役	藤本善久	監査役	毛利泰康	執行役員	小河正直
取締役	宮島元子			執行役員	田中之介
取締役	宮内豊				

(注) ※を付した執行役員は取締役を兼任しております。

ホームページアドレス <https://www.canox.co.jp/>

名証IRセミナーオンラインに  
参加のご案内

第二部 19:20～20:00  
株式会社カノクス (8076)

お申込み方法

名証ホームページまたは右QRコードから事前にお申込みができます。「お申し込みはこちら」より、必要情報をご入力ください。



名証イベント

検索



オンラインLIVE配信

名証「元朝20」企業のIR説明会を  
ライブ配信で観よう！

参加無料  
抽選  
500名  
QUOカード  
抽選プレゼントあり

名証IRセミナー  
オンライン

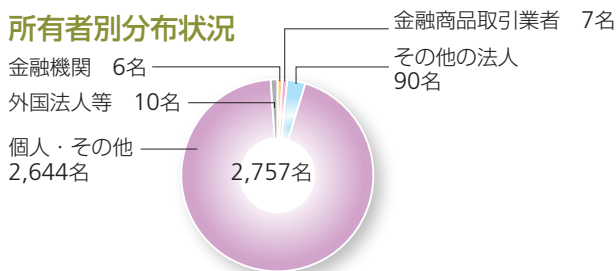
日時 2022年7月19日(火) 18:30～20:00  
(18:10開場)

## 株式の概況

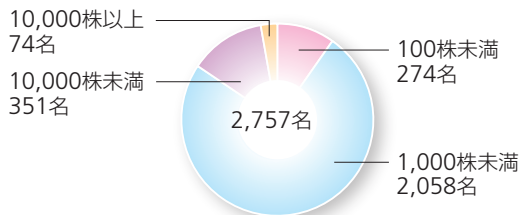
(2022年3月31日現在)

発行可能株式総数 19,443,000株  
 発行済株式の総数 9,778,847株 (自己株式1,324,653株を除く)  
 株主数 2,757名

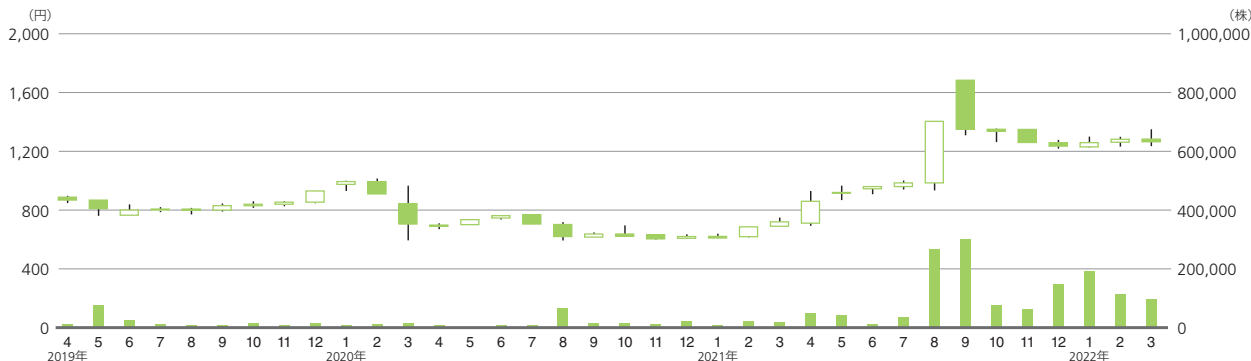
### 所有者別分布状況



### 所有数別分布状況



### 株価および出来高の推移



## 大株主の状況

(2022年3月31日現在)

氏名又は名称	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社メタルワン	4,380,000	44.79
株式会社三菱UFJ銀行	455,724	4.66
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	422,100	4.32
株式会社愛知銀行	343,500	3.51
株式会社岡島パイプ製作所	331,500	3.39
加納光太郎	218,735	2.24
モリ工業株式会社	200,000	2.05
双日マシナリー株式会社	180,000	1.84
株式会社田窪工業所	140,000	1.43
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224	131,400	1.34

(注) 1. 当社は、自己株式1,324,653株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株式についてのご案内

■ 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■ 株主総会	定 時 毎年6月 臨 時 必要あるときに公告して開催する。
■ 配当金受領株主確定日	3月31日、9月30日
■ 公告方法	電子公告 ( <a href="https://www.canox.co.jp/">https://www.canox.co.jp/</a> ) ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。
■ 株主名簿管理人	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (通話料無料) 0120-232-711
同 郵 送 先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、株主様個人の口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）でお取り扱いすることとなっておりますので、その口座管理機関にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### (ご案内)

少額投資非課税口座（NISA 口座）における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA 口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

NISA 口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

## 株式会社 カノクス

本 社	名古屋市西区那古野1-1-12	電話 052-564-3511	札幌 営業所	札幌市中央区大通西6-2-6	電話 011-231-4651
名古屋本店	名古屋市西区那古野1-1-12	電話 052-564-3611	北関東営業所	太田市飯田町1303	電話 0276-48-5351
東京支社	東京都中央区日本橋本町3-6-2	電話 03-5651-5301	金沢 営業所	金沢市北安江1-3-24	電話 076-263-5461
関西支店	大阪市中央区本町2-1-6	電話 06-6266-1300	静岡 営業所	静岡市葵区栄町3-1	電話 054-251-2171
九州支店	福岡市博多区博多駅前1-4-1	電話 092-289-8631	中国 営業所	広島市南区稲荷町3-20	電話 082-262-1133
東北支店	北上市相去町大松沢1-96	電話 0197-67-6429	四国 営業所	西条市今在家820-1	電話 0898-64-6095

